

災害時等の対応について

愛知教育大学附属岡崎小学校

1 岡崎市に暴風警報、暴風雪警報、特別警報が発表された場合、及び、岡崎市内のいずれかの地域で避難情報（高齢者等避難・避難指示・緊急安全確保）が発令された場合

警報及び避難情報について	登下校について
午前6時の時点で暴風（暴風雪）警報または特別警報が発表されている場合	その日の授業は行わず、休校とする。 ※暴風（暴風雪）警報または特別警報が発表されていなくても、道路の冠水、河川の増水等により登校が危険だと判断した場合は、登校を見合わせてください。
授業中に警報及び避難情報が発表された場合	「速やかに下校」「保護者への引き渡し」「学校で待機し安全を確保」等を、さくら連絡網及びホームページ上でお知らせします。
登校・下校途中に警報及び避難情報が発表された場合	○登校中 原則そのまま登校し、その後引き渡し下校を行います。公共交通機関や道路の状況によっては、安全な場所に避難するか、自宅へ引き返します。 ○下校中 原則そのまま下校をします。公共交通機関や道路の状況によっては、安全な場所に避難するか、学校へ引き返します。

- ※ 避難情報（高齢者等避難・指示指示・緊急安全確保）及び暴風警報、暴風雪警報、特別警報が出ていなくても、登校が危険な場合には、学校独自の判断で休校になることもあります。その場合はさくら連絡網及びホームページ上でお知らせします。
- ※ 警戒レベルに関係なく、道路の冠水、河川の増水、土砂災害等により、登校が危険だと判断したときや、交通機関の途絶等により登校が困難なときは、登校を見合わせてください。
- ※ 登校を見合わせる場合は、必ず学校に連絡をしてください。
- ※ 電話は大変混み合いますので、さくら連絡網での連絡にご協力ください。

2 南海トラフ地震に関連する情報（臨時）及び地震発生時の場合

※ 南海トラフ地震に関連する情報（臨時）が発表された場合、また、発表されずに突然大地震が発生した場合には、以下のような対応となります。

A 情報が発表されず、震度5弱以上の地震が発生した場合

- 在宅時の場合、学校は臨時休校とします。
- 在校時の場合、直ちに教育活動を中止し、安全な場所で人員を確認をしたうえで、事前の調査に従ってアリーナで引き渡しを行います。すぐに引き渡しができない場合は、お迎えがあるまで学校で一時保護をし、待機させます。原則として、児童だけでの下校はさせません。
- 登校中の場合、身の安全を守り、地震がおさまったら各家庭で決めた方法により、安全に配慮しながら速やかに帰宅してください。ただし、学校に向かったほうが安全であると判断した場合には、そのまま登校してください。

B 南海トラフ地震臨時情報（調査中）が発令された場合

- 原則として、通常通りの教育活動を行います。
- 校外学習については、出発前の場合は一時見合わせます。校外で活動中の場合は、いつでも帰校できる準備をします。

C 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発令された場合

- 原則として、通常通りの教育活動を行います。
- 校外学習については、出発前の場合は延期（中止）にします。校外で活動中の場合は、速やかに帰校するようにします。

D 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が発令された場合

- 安全確保に留意しながら、原則として、通常通りの教育活動を行い、授業終了後には、児童を速やかに帰宅させます。
- 校外学習については、出発前の場合は延期（中止）にします。校外で活動中の場合は、速やかに帰校するようにします。
- 児童の安全確保や今後の学校運営に関する協議等のため、臨時休校にしたり、保護者の方に引き取りを依頼する場合があります。

3 その他

- 災害時の対応について、登下校、始業、下校時刻、休校等、通常の日程と異なる場合は、さくら連絡網で連絡をします。
- 今後も関係機関の改定に合わせて随時見直しを図っていきます。

各家庭での安全対策のチェック項目

- | | |
|----------------------------|------------------|
| ◇ 緊急時の集合場所（連絡方法）の確認 | ◇ 2・3日分の非常食の常備と水 |
| ◇ 消火器の常備 | ◇ 家具等の転倒防止 |
| ◇ 窓・戸棚のガラス飛散防止 | ◇ 携帯ラジオの常備 |
| ◇ 懐中電灯の常備 | ◇ ガス・電気等の管理 |
| ◇ 防災対応の家庭マニュアル準備 | |
| ◇ バスや電車に乗っているときの連絡方法や行動の確認 | |